

社会福祉法人 乙訓福祉会  
乙訓福祉会・ライフサポート事業所

2019年度「介護職員等による喀痰吸引等研修（第3号研修）」実施要項

(1) 研修目的

「社会福祉士及び介護福祉士法」に基づき、たんの吸引及び経管栄養（以下、「たんの吸引等」と記す）を必要とする特定の者に対して、医師、看護師等との連携の下、必要なケアを提供するため、適切、安全にたんの吸引等を提供できる介護職員等を養成することを目的とします。

(2) 受講資格・要件

- ・在宅の訪問系等サービス事業所の介護職員等のうち、特定の利用者に対してたんの吸引等の行為を行う必要が現にある方または近く実施する予定を見込んでいる方。
- ・実地研修にあたり、利用者本人（本人の意思が確認できない場合はその家族等）から、実地研修の協力について了承が得られること。
- ・実地研修にあたり、利用者の主治医の指示書に基づき、指導できる看護師等の協力を得られること。
- ・実地研修中における偶発的な事故等に起因して、利用者の生命、身体及び財産に損害を及ぼした場合の賠償責任に対応できる保険に加入していること（事業所ですでに加入されている保険で対応可能かどうかをご確認ください）。

(3) 研修実施日程

基本研修：2019年 11月9日（土） 講義

9：30～16：30（受付9：00～）

11月10日（日） 講義、筆記試験、シミュレータ演習

9：00～16：00（受付8：30～）

実地研修：登録研修機関登録後速やかに実施する

(4) 研修実施場所：（福）乙訓福祉会 乙訓の里

所在地：〒617-0845 長岡京市下海印寺川向井 20-3 電話：075-954-0777

※当会ホームページ <http://www.otokunifukushikai.com/> 内の地図参照願います。

(5) 研修受講定員 40名

受講決定については、申込期間の申込者に対し、研修実施委員会により選考を行い、受講決定通知にてお知らせいたします。

(6) 受講料

基本研修：10,000円（8時間講義＋シミュレータ演習）

事務手数料：2,000円（受講申込後キャンセルされた場合は1,000円と振込手数料を申し受けます。）

実地研修（指導看護師料）：10,000円（指導看護師が他法人の方の場合や居ない場合、1利用者当たりが必要、自法人の方の場合は無料）

※上記のとおり実地研修の指導看護師が他法人の方である場合は、指導看護師料として受講者ごとに1利

用者当たり 10,000 円をお支払して頂いています。一度も実地研修を実施することなく、いったん研修を終了する場合は、指導看護師料を返金（振込手数料は申込者負担）しますのでご連絡をお願いいたします。

(7) 研修教材

教材については、『たんの吸引等第三号研修（特定の者）テキスト たんの吸引・経管栄養注入の知識と技術』（著）NPO法人医療的ケアネット（出版）クリエイツかもがわ（販売価格：2,592円）

※ 各自ご準備のうえ、当日お持ちください

(8) 備品等調達方法

備品等必要な設備については京都府及び、乙訓圏域障がい者自立支援協議会「医療的ケア」委員会等からのネットワークによる関係機関より、借用の上準備する。

(9) 修得程度審査方法 筆記試験事務規定による。

(10) 「基本研修」実施プログラム

1日目 9:30~16:30

研修内容・科目	時間	担当講師
受付	9:00~9:30	
開講式	9:30~9:40	
重度障がい児・者等の地域生活等に関する講義 ○利用可能な制度 ○重度障がい児・者の地域生活等 ○障害者総合支援法と関係法規	9:40~12:10 (休憩を含む)	(予定) 乙訓障害者支援事業所連絡協議会 NPO法人「てくてく」 尾瀬 順次(社会福祉士)
休憩・昼食	12:10~13:10	
喀痰吸引の講義 ○呼吸について ○呼吸異常時等の症状・緊急時対応 ○人工呼吸器について ○喀痰吸引について ○口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部の吸引について ○喀痰吸引の手順、留意点等 ○喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応	13:10~16:30 (休憩を含む)	(予定) 看護師 亀井 あや子

2日目 9:00~16:00

研修内容・科目	時間	担当講師
受付	8:30~9:00	
健康状態の把握・経管栄養の講義 ○食事と排泄(消化)について ○経管栄養について ○経管栄養の手順、留意点等 ○経管栄養のリスク、中止要件、緊急時対応	9:00~12:20 (休憩を含む)	(予定) 看護師 亀井 あや子
休憩・昼食	12:20~13:20	
オリエンテーション (試験実施に向けての諸注意等)	13:20~13:30	試験委員会

筆記試験 ○吸引・経管栄養（30分） ○経管栄養のみ（15分）	13:30～14:00	試験委員会
休憩	14:00～14:10	
シミュレータ演習 ○喀痰吸引（口腔内） （鼻腔内） （気管カニューレ内） ○経管栄養（胃ろう、腸ろう） （経鼻）	14:10～15:40	（予定） ・乙訓訪問看護ステーション連絡会 上林有香 ・訪問看護ステーション「きりしま」 谷川智子 ・訪問看護ステーション「ふれあい」 金森千絵子 ・あらぐさ福祉会 長谷川朋子 ・晨光苑 三木明子 ・片岡診療所 若林環、高田初子 社領佐和子  ※受講者数に応じ、上記講師より分担して担当
閉講式	15:40～16:00	

(11) カリキュラム一覧表

基本研修

科 目	実施内容	時間数
重度障がい児・者等の地域生活等に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者総合支援法と関係法規</li> <li>・ 利用可能な制度</li> <li>・ 重度障がい児（者）等の地域生活</li> </ul>	2.5
喀痰吸引等を必要とする重度障がい児・者の障がい及び支援に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼吸について</li> <li>・ 呼吸異常時の症状、緊急時対応</li> <li>・ 人工呼吸器について</li> <li>・ 人工呼吸器に係る緊急時対応</li> <li>・ 喀痰吸引について</li> <li>・ 口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部の吸引について</li> <li>・ 喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応</li> <li>・ 喀痰吸引の手順、留意点等</li> </ul>	3
緊急時の対応及び危険防止に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 健康状態の把握</li> <li>・ 食と排泄（消化）について</li> <li>・ 経管栄養について</li> <li>・ 胃ろう（腸ろう）と経鼻経管栄養</li> <li>・ 経管栄養のリスク、中止要件、緊急時対応</li> <li>・ 経管栄養の手順、留意点等</li> </ul>	3
喀痰吸引等に関する演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 口腔内の喀痰吸引</li> <li>・ 鼻腔内の喀痰吸引</li> <li>・ 気管カニューレ内部の喀痰吸引</li> <li>・ 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養</li> <li>・ 経鼻経管栄養</li> </ul>	1.5
合 計		10

実地研修

行 為	回 数
口腔内の喀痰吸引	医師・看護師等の評価において、受講者が修得すべき知識及び技能を習得したと認められるまで実施。
鼻腔内の喀痰吸引	
気管カニューレ内部の喀痰吸引	
胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	
経鼻経管栄養	

(12) その他

喀痰吸引等研修実施委員会・試験委員会 構成員一覧

氏名	団体・機関名	備考
堀 直樹	(社) 乙訓医師会	医ケア委員会 委員長
尾瀬 順次	乙訓障害者支援事業所連絡協議会	
上林 有香	乙訓訪問看護ステーション連絡会	看護師
森井 詳太	(福) 向陵会 乙訓ひまわり園	医ケア委員会 副委員長
中谷 大介	(福) 長岡京市社会福祉協議会	
能塚 隆裕	乙訓圏域障がい者自立支援協議会 事務局	
吉田 知英	大山崎町福祉課	
山田 洋平	乙訓ポニーの学校	医ケア委員会 副委員長
三宅 州人	乙訓福祉会・ライフサポート事業所 研修室	

☆オブザーバー

上野 晋也	京都府山城広域振興局健康福祉部乙訓保健所 福祉室	
-------	--------------------------	--

(13) お申込み方法

当法人ホームページより、別紙「受講申込書(様式1)」にて事業所ごと必要事項をご記入の上、下記のFAX番号にFAX(※)をお願いいたします。(締切り:2019年10月25日(金)必着)

※FAX送信後、必ず下記の電話番号に確認のお電話をお願いいたします。(平日9:00~17:00)

<p>&lt;お問い合わせ先&gt; 社会福祉法人 乙訓福祉会  乙訓福祉会・ライフサポート事業所 (研修担当:榎内・三宅)  〒617-0814 京都府長岡京市今里西ノ口17-9  FAX (075)874-6510 電話 (075)874-7373  ホームページ <a href="http://www.otokunifukushikai.com/">http://www.otokunifukushikai.com/</a>  Eメール <a href="mailto:lifes.otokunif@iaa.itkeeper.ne.jp">lifes.otokunif@iaa.itkeeper.ne.jp</a></p>
---